

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高松三ノエ

No.884

11.10.19

50年党員のお話を聞く会

初参加

10月16日(日)市民会館
で「50年党員のお話を聞く会」があり、私、ひめだも参加。今年、50年党員となられた方のうち、4人の方の話を聞かせてもらいました。

50年も日本共産党員として活動を続けてきた方々の話を聞くと、まさに「喜びも悲しみも幾歳月」。50年の中では様々なことがあるものだと、聞かぬからんものやなと驚きました。

衆院ノ区候補に国重秀明さん

10月12日(水)日本共産党和歌山県委員会の竹内良平県委員長は、県庁内で次期衆議院議員選挙の和歌山ノ区候補として国重秀明さん

を擁立すると発表しました。国重さんは、1960年生まれの50才。前回の衆議院選挙に引き続き立候補となります。

国重秀明さんは、会見で、東日本大震災と原発事故をうけて、生活や仕事の再建へがんばる国民のささえになる政治がいま必要だと指摘。命と安全を守り、将来に希望の持てる政治をつくるためにがんばりたい、和歌山県を襲った台風は号による災害復旧にも政治の力が必要だと述べました。

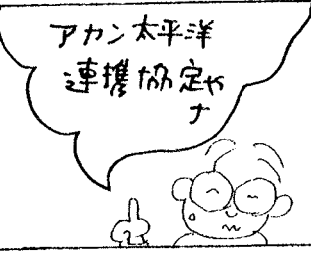
国重秀明さんは、それに加えて、政府が震災復興の財源として庶民増税を打ち出す一方で大企業減税を続けることや原発をやめる考えがないことの二つの点を正したいと強調。消費税の大増税や環太平洋連携協定(TPP)への交渉参加を



フリーの人々 <667>
赤旗 10月18日(日) 2日
市町村420議会
42道県議会に広がる
TPP参加反対
慎重な意見書



農業も 漁業も
医療も タクシーも
TPPって
環太平洋でなくって



許さない取り組みも進めた一いど決意を語りました。

こんにちは

日本共産党の

ふじい健太郎

です。(その309)

10月12、13日と「国賠同盟(治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の略称)」主催のバスツアーに参加しました。

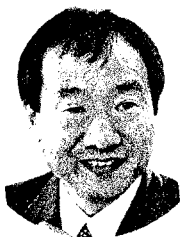
行き先は、長野県上田市にある無言館(戦没画学生慰霊美術館)と山本宣治・高倉テル記念碑、安曇野ちひろ美術館です。諏訪から高速を降り、真っ赤に色づいたリンゴ畑やそば畑の中を走り抜け、小高い山の中腹にある無言館に着きました。無言館には志半ばで戦場に散った画学生30余名の遺作、遺品が展示されてあり、胸に迫るものがありました。

た。

上田市内に「山宣」の碑があることに不思議を感じたのですが、1929年、高倉テル(長野県で戦後、日本共産党から衆議院・参議院に立候補し当選)の招きにより農民組合連合会の総会で記念講演をしたということ

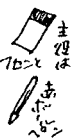
で納得。さらに、治安維持法の弾圧により、その記念碑のとりこわしを命じられたが、密かに地中に埋め、守り通したという話を聞いて感動。

そして、ちひろ美術館のやさしい絵に会い、おいしい焼きリンゴを食べ、帰ってきました。



ふじい健太郎 前県議員

決算特別委員会報告



9月定例会市議会最終日に設置された一般会計と15特別会計の10年度決算を審議する決算特別委員会(日本共産党委員は、南畑さち代議員と私、ひめた)が14日(金)と17日(月)から19日(水)まで終わりました。10月14日は第1班(議会事務局、人事委員会、出納室、監査事務局、選挙事務局)と第2班(教育委員会

、17日は第3班(市民環境局)と第4班(健康福祉局)、18日(火)は第5班(市長公室、総務局)と第6班(財政局)、19日は第7班(まちづくり局、農業委員会)と第8班(建設局)でした。あす20日(木)は、第9班(消防局)と討論・採決となります。審議の内容は、次号以降に報告します。

2011年・年金者一揆宣言

今日10月14日、全国で1万人を超える高齢者が、押さえ止めぬ怒りをもって行動に立ち上がりました。東日本大震災と津波、福島原発の重大事故と重なったうえ、政府や東電の不十分な対応で、復旧・収束の目処すら立っていません。また、台風12号の記録的豪雨は、紀南地方を中心に、河川の氾濫、土砂崩れなど

で死者・行方不明者が多数にのぼり、家屋の倒壊や流失、道路の寸断、断水・停電など今も困難な生活を続けています。これらの被害者の多くは、地方でくらす高齢者です。私たちは年金・医療・福祉を中心に社会保障の充実を訴え、後期高齢者医療制度の廃止、最低保障年金制度の実現などを求めてきました。ところが政府は「社会保障・税の一体改革」成案をまとめ、さらなる増税と年金引き下げ、年金支給開始年齢の引き上げ、医療費の窓口負担の上乗せ、病

院・介護施設から患者・利用者への追い出しなど、社会保障制度の全面的な改悪をはかろうとしています。さらに、震災復興を口実にした消費税の引き上げなど国民への増税、漁業や農業をはじめ国民全体の生活を悪化させるTPP(環太平洋連携協定)への参加の動きも見せています。私たちは、このような国民・高齢者いじめを断じて許しません。全国津々、わが国民・高齢者のいのちと暮らしを守るための運動をい、もう強めていくことを宣言します。

こんにちは 日本共産党



みなさん。こんにちは。くにしげ秀明です。さる12日、次期衆院選の和歌山ノ区と比例代表へ立候補すると記者会見で発表させていただきました。

よろしくお願ひ致します。3月11日の大地震と原発事故から7ヶ月余。生活や仕事を取り戻そうと、がんばる人たちの支えになる政治をつくらなければなりません。そんなときTPP(環太平洋連携協定)に野田内閣が参加をめざしていることは許せません。協定では、



くにしげ 秀明 (衆院 1区 比例)

関税撤廃がルールです。農林水産省は、食料自給率は39%から13%へ下がります。国民が食べるコメの9割以上が外国産になると予測しています。日本の食と農をつぶしてしまいう暴走にストップを。

スポーツの秋、食欲の秋



10月16日(日)前日の雨で延期された塩屋自治会の運動会が和歌川のサッカーグラウンドで開かれました。延期したため、塩屋・たか

ら幼稚園の運動会と重なり例年より少し参加者が少ないのが残念でした。この日、読者の方から栗ごはんをいただき、暖かくなりました。